

# こども委員会のよりみちコラム

今回の担当：財津 睦美

書いた日：2023年8月12日

こんにちは。よりみちコラム第14回は大槌町の材津が担当します。

8月は子供たちは夏休みでしたね。夏休みというと、みなさんどんなことを思い浮かべるでしょうか？私は、やっぱり沿岸で育ちましたので海です！家族や友人と泳いで遊んだり、花火大会も海でした！そして、夏はお祭りという方もいらっしゃるのではないのでしょうか？私は小学校中学校と地元陸前高田のうごく七夕まつりの山車にのり、横笛を吹いてお囃子をしていましたが、今年は子供たちが踊り手をしている大槌町の金澤神楽という郷土芸能のお囃子もほんの少し参加させていただきました！お囃子の練習の時間は、忙しい生活の中で捻出するのが難しいのですが、今の私にとっての大事な作業であり、大切な自分の時間だな～と思う今日この頃です。

新型コロナウイルスの影響で中止や縮小されていたお祭りも今年は例年通り開催され、盛岡さんさ踊りも、大盛況で幕を閉じ、ようやく岩手の夏らしさが戻ってきましたね！

こども委員会でも、夏のビックイベント、作業療法と特別支援教育フォーラムが8月5日にうめだあけぼの学園の酒井先生を盛岡にお招きして、オンライン形式にて行われました。おかげさまで参加者は今までの最多となり大盛況に終わりました。先生や支援者等のニーズや関心が高まっていることを感じます。翌日の6日は酒井先生に続けてご登壇いただき研修会「私たちにもできる学校OT」も開催されました。私も、参加させていただきましたが、日本の学校・教育の歴史、現状や動向なども知ることができ大変勉強になりました。また、どの分野であっても、やはり作業療法の考え方や視点が活かされることが、再確認でき、有意義な時間となりました。

今年は、経験したことのないような暑さが続きましたが、コラム掲載される頃には残暑となっているかと思います。皆様、お体に気を付けてお過ごしください。次回コラムもお楽しみに！

